

0⇒1 Acceleration Program

0

1

ゼロイチ・

アクセラレーション・

プログラム

～ 次世代を生き抜く思考・行動様式と挑戦するマインドを養う、イノベーション人材育成プログラム ～

求む
参加者

1

2019
10/25 Fri 18:00~20:00

Lecture

0→1「イノベーション思考のフレームワーク」

複雑化する社会課題に対して必要なイノベーション思考をマインドセットの変容や、認知発達システムについて理論的に学習するとともに、組織の変革や分野を越境して事業をプロデュースする方法論やフレームワークを実践的に会得していきます。「事業に脚本を」をコンセプトに人財育成やイノベーション教育で実績を積んできた渋谷氏を招き、本質的な問いや内省を通じて自己の核を認識していきます。

講師：渋谷 健 氏 / フィールド・フロー株式会社 代表取締役

外資系コンサルティングファーム、国内ベンチャー、国内大手企業経営戦略室を経て2014年にフィールド・フロー株式会社設立。「事業に脚本を」をコンセプトに、戦略立案からシステム開発や人財育成までを総合的に提供するオープン・イノベーション実践活動を全国展開。経済産業省・農林水産省などの政策事業、北九州市・宮崎県などの地方創生事業、大企業・金融・ベンチャー などの民間事業にプロの事業プロデューサー/ファシリテーターとして関わる。チャームポイントは福耳。



2

11/19 Tue 18:00~20:00

Lecture

「創造的思考力と企業家精神」

アントレプレナーシップ(企業家精神)とは起業家だけが持つマインドではなく、リスクに対して積極的に挑戦し、行動力と構想力を持って事業を創造できる人材のことを指します。本講座ではアントレプレナーシップ研究の第一人者である神戸大の忽那教授と、20に及ぶ事業創出と株式上場を経験してきた連続起業家の佐藤氏を迎え、「自分に変化」をもたらしたい個人の創造力とビジネスにおける感性の重要性について学びます。

講師：^{くつな}忽那 憲治 氏 / 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 副研究科長・教授
大阪市立大学経済研究所専任講師、助教授、神戸大学大学院経営学研究科助教授、教授を経て、2016年より現職。専門は、アントレプレナー・ファイナンス、アントレプレナーシップ、ビジネスプランニングとリスク分析、中小企業金融。The Journal of Finance、Journal of Financial Economics、などの海外トップジャーナルに論文多数。著書に『あとつぎよ!ベンチャー型事業承継でカベを突き破れ!』中央経済社(2019年)『地域創生イノベーション』中央経済社(2016年)など多数。

株式会社Japan&India Project Design CEO
講師：佐藤 正和 氏 / 国立大学 岡山大学 経済学部 客員講師

1978年 岡山県倉敷市生まれ。大学在学時の起業から始まり、20代後半から「実業」と「教育業」の平行キャリアをスタート。30歳の時にヘルスケア系スタートアップへ参画し業界初となる株式公開(現東証一部)を達成。2016年には、日本を代表する老舗抹茶問屋「合名会社 北川半兵衛商店」に新たな息吹を吹き込む目的でライセンス型スタートアップを設立。その後も日本の技術・文化を世界と融合させる社会的プロジェクトを連続して創出し、ファミリービジネスと革新的なスタートアップの融合を目指すシリアルアントレプレナー(連続起業家)として活動中。



3

12/19 Thu 18:00~20:00

Lecture

「地域におけるクリエイティブカ」

山口県山口市で地域とメディア・テクノロジーを用いた新しい表現の探求を軸に活動しているアート・センター(YCAM)から石川氏をお招きし、ソーシャルデザインに関するプロジェクト、地域や公共空間におけるデザイン・プランニングについての活動を追いながら、ローカルという舞台での新たな表現力について学びます。

講師: 石川 琢也 氏 / 山口情報芸術センター エducーター

1984年和歌山県生まれ。WEBサービス企業においてUI・UXディレクターとして働いた後、2013年情報科学芸術大学院大学(IAMAS)に入学。利用者が思考を働かせるためのプロダクト、場づくりを研究。卒業後、行政・地域活動のデザイン/プランニングを職務とした後、2016年4月、山口情報芸術センター[YCAM]のスタッフに着任。「RADLOCAL」を始めとする人材育成プログラム、ソーシャルデザインに関するプロジェクト全般のほか、2017年からは音楽担当を兼任。



4

2020
1/14 Tue 17:00~20:00

Workshop

「感情的知性を磨く・対話学」

「日常」を脱し、「境界」を超える。ビジネスの世界でもマインドフルネスが注目されており、心身や呼吸を整え、内省し、対話を通じて自己の本質的な気づきを得て意識をみつめる。外的イノベーションを起こすには内的イノベーションが必要との考えから、「対話学」の第一人者である中村氏を迎え場づくりを通じた実践的なワークショップを開催し「感情的知性」を磨いていきます。

進行	・ 導入(講義①) 20分
スケジュール	・ グループ対話 15分×2セット
イメージ	・ 共有 10分
	・ 主題(講義②) 20分
	・ グループ対話 15分×2セット
	・ 共有 10分
	・ まとめ 10分

講師: 中村 一浩 氏 / 株式会社Project Design Office 代表取締役

横浜生まれ。事業構想修士(MPD)。ミスミ、リクルートを経て独立後、慶應SDMの博士課程でイノベーションと対話の研究をしつつ、数々の大手企業に対して、場づくりを通じた実践的な人材育成・組織開発の支援やイノベーション創出の支援をしている。「森のリトリート」「小布施インキュベーションキャンプ」「ウェルビーイングツアー」等、【対話(Dialogue)】のもつ可能性を探求中。著書に「なぜすぐに決めないリーダーが結果を出し続けるのか」「森と共に、歩む日々」「新人コンサルタントが入社時に叩き込まれる「問題解決」の基礎講座」「37.5歳のいま思う、生き方、働き方」など。



0⇒1 Acceleration Program

～ 次世代を生き抜く思考・行動様式と挑戦するマインドを養う、イノベーション人材育成プログラム ～

社会やビジネスの複雑性が増し、曖昧で変化の激しい時代を迎えているなか、高度成長(安定)期に通用した私たちの思考・行動様式はアップデートする必要性に迫られています。個人が創造力を育み、自らリスクを恐れず行動し、「構想力」と「価値創出力」を持って次世代を切り拓く人材が求められています。多くの企業様におかれましても、イノベーション創出や新規事業開発が経営課題となっているかと思います。

本講座は、鳥取大学、鳥取銀行、鳥取大学振興協力が連携して開催する新たな取組みで、一連のプログラムでは、0を1にできる「ゼロイチ人材」に必要な、社会や経済に変革を与え挑戦するマインドセットや思考・行動のフレームワークを実践的に学んでいきます。



対象

学生、経営者、起業家、アーティスト、ビジネスパーソン(事業開発、人材育成、イノベーション推進、地域創生、起業支援、金融)

参加費

講義・ワークショップ(全4回): 10,000円

(鳥取大学振興協会会員企業の従業員および鳥取大学在学学生については無料)

定員

30名 [要申込]

申込締切

2019年10月15日(四)

会場

鳥取大学広報センター
(鳥取市湖山町南4-101)



お申込先

鳥取大学 地域価値創造研究教育機構 企画管理室

Mail: koken@ml.adm.tottori-u.ac.jp (担当: 石井、阿部)

Tel: 0857-31-6777

お申し込みはWEBでの申込フォームか、メールにて、氏名・所属・連絡先(電話・メール)をご連絡ください。



文部科学省
地(知)の拠点

株式会社鳥取銀行 × 国立大学法人鳥取大学 × 鳥取大学振興協会